

競 技 注 意 事 項

1. 本大会は、2011年日本陸上競技連盟規則に準じて行われます。
2. レーン（コース）および試技順序は、予選・準決勝・決勝とも主催者側で決定します。なお、フィールドの試技順は、プログラム記載の左上より下へという順序で行います。
3. 選手の招集（コール）は、次のように行われます。

代理人による招集は認めません。なお、他種目を兼ねて出場する者で、招集時間に間に合わないような場合は、その事情を事前に競技者係および必要な審判員に申し出てください。出場を棄権する場合には、本人あるいは代理の者が競技者係に必ず申し出てください。招集の時間は次のとおりです。

- | |
|--|
| <p>①招集……競技開始40分前に競技者係の所に集し、ナンバーカードの確認を受けてください。競技開始30分前に招集は完了します。完了時間を過ぎた者は、競技に出場することはできません。なお、選手招集場所（コールを受ける所・競技者係の所）は、100m走のスタート付近です。 ※招集に遅れた場合には、競技への参加はできないので、十分に注意してください。</p> <p>②リレー…男・女4×100メートルリレーのオーダー（出場者申告）の提出は、競技の行われる当日、6月5日（日）12：30をもって締切りとします。</p> |
|--|

4. ナンバーカードは胸・背部の両面に確実につけてください。ただし走高跳の選手は片面のみでもかまいません。
5. リレー競技に参加するチームは必ず全員同一のユニホームを着用してください。
6. 競技用具（投てき用具等）を持参し、競技に使用すること希望する場合には検査を受けて、使用許可を受けてください。競技場の用具もできる範囲で貸し出します。
7. 走高跳のバーの上げ方は次のようになります。

| | | | | | | | | | | | | |
|----|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------------|
| 男子 | (1.40) | 1.45 | 1.50 | 1.55 | 1.60 | 1.63 | 1.66 | 1.69 | 1.72 | 1.75 | 1.78 | (以降3cm刻みで) |
| 女子 | (1.15) | 1.20 | 1.25 | 1.30 | 1.33 | 1.36 | 1.39 | 1.42 | 1.45 | 1.48 | 1.51 | (以降3cm刻みで) |

8. 競技の進行上、長距離種目には打ち切りタイム（女子3000m-15分、1年男子3000m-12分、男子5000m-20分）を設定します。打ち切り時には合図をしますのですみやかにレースを中止してください。なお、打ち切りタイム1分前に最終周にかかっている選手は、その時点で打ち切りとします。また、長距離種目では、黄色のナンバーを競技者係で付け、レース終了後に回収する措置をとります。競技者係の指示に従ってください。
9. タイムレースの種目の次ラウンド進出に関しては、同タイムの場合は抽選で決定します。
10. すべての種目で、それぞれ8位までに入賞した選手には賞状を授与します。なお、学年別の種目については支部別、共通種目は合同での表彰となります。1年生種目で8位までに入賞した選手は、都1年生大会（7月9日・10日 駒沢競技場）への出場権を得ます。申込は大会2日目の5日（日）午後3時から上柚木競技場会議室にて行います。入賞者で、都大会出場を棄権する選手は競技終了後すみやかに申し出てください。棄権があった場合には、繰り上げて9位以下の者に出場権を与えることとなります。
11. 都選抜大会の申込は別掲の要項に従ってWebと6月14日（桐朋にて）の申込を行ってください。
12. 3000m・5000m以外のトラック競技はすべて腰ナンバーが必要です。各校で用意しておいてください。腰ナンバーは1～8が必要。800m・1500mは9～20も用意してください。
13. 1年男子砲丸投の重さは5.0kgで、1年男子円盤投は1.5kgで行います。

| |
|--|
| <p>連絡事項……8月に行われる多摩地区選手権大会の要項を今回の大会中に配布します。 郵送しませんので、各学校とも必ず確実に受けとってください。</p> |
|--|